



地方独立行政法人

埼玉県立病院機構

埼玉県立がんセンター

# 患者サポートセンターだより

第8号 2025年2月発行

発行元 患者サポートセンター

## 今年度も患者・家族向けのセミナーを開催いたしました!!

次年度の開催案内は、院内掲示版・ホームページにて随時ご案内します。

### リハビリヨガ

ヨガのゆったりとした呼吸に合わせながら、簡単なポーズを行う事は、心身の状態が安定し、不安や疲労を軽減することが期待されます。

令和6年10月25日と11月29日に乳がんリハビリヨガ講師の高橋かおる先生をお招きして開催しました。

参加者は計11名でした

(対象は女性の患者さん・ご家族です)



#### 患者さんの声

「リラックスできました!思い切って参加してよかった」

「同じ病気の方と活動ができて有意義な時間でした。また参加したいです」

### リフレクソロジー

リフレクソロジーは、主に足や手にあるツボを刺激することで心身をリラックスさせ、健康維持に役立ちます。

令和6年12月11日と令和7年1月15日に英国バイリースクールリフレクソロジー認定講師の牧野和子先生をお招きして開催しました。

参加人数は計11名でした。



#### 患者さんの声

「ゆったりした気分でセミナーを受けられてよかった」

「アロマのリラックス法に興味があります」  
「もっとじっくり話が聞きたい」

## ピアサポート活動の相談日が増えました!

ピアサポーターとは「同じ経験をした人」すなわちがんと診断された事のある人、もしくはその家族のことです。がんセンターでは、ピアサポーターががん治療の経験者として自らの学びを活かし、がんに関わった方々の不安を傾聴し、共に考える相談を実施しています。ピアサポーターによる相談日が、週2回に増えました。ぜひ、立ち寄って話してみませんか?

開催日:毎週火・水曜日

時間:10:30~15:00

場所:ホスピタルストリート沿いの左手



がん体験者によるがん相談



患者サポートセンターでは、毎年「つなぐ～病院から在宅へ～」という症例検討会を開催しています。今年度のテーマは、「共同意思決定」です。

今年は、治療をしながら自宅で最期を迎えるまでの本人の意思を尊重した意思決定に焦点を当てた症例について地域医療機関の方々と共有します。

日時:令和 7 年 2 月 19 日(木)

内容:症例を通したディスカッション

講師:たけうちクリニック院長 竹内幾也氏

あかり訪問看護ステーション 看護師 酒井由貴氏

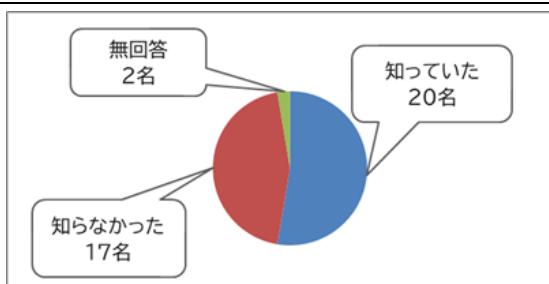
看護小規模多機能型居宅介護里恋 ケアマネージャー 永澤利江氏



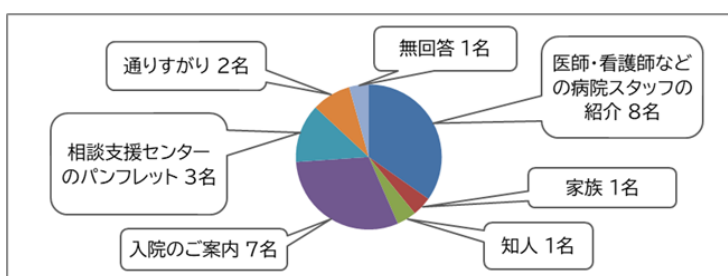
## アンケート結果

患者サポートセンターでは、がん相談支援センターの周知や利用者の感想、改善点を調査する目的でアンケートを実施しています。アンケート結果についてご報告します。

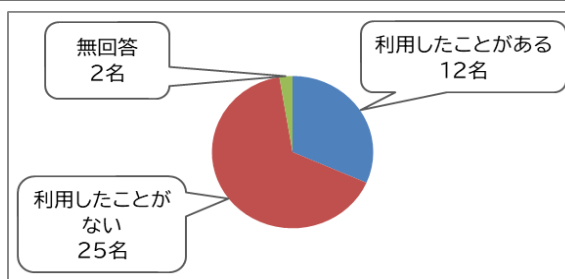
① 患者サポートセンター(がん相談支援センター)についてご存じでしたか？



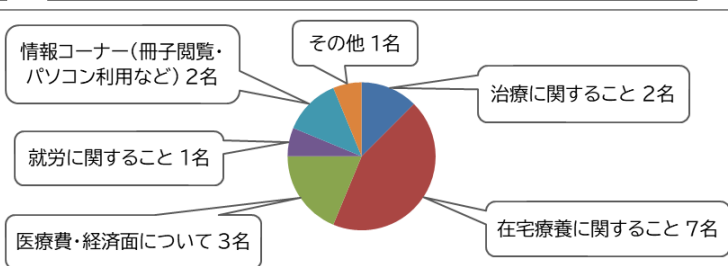
②、①で「知っていた」とお答えの方はどのようにお知りになりましたか？



③、患者サポートセンター(がん相談支援センター)(情報コーナーを含む)を今までに利用された



④、③で「利用したことがある」とお答えの方はどのような内容で利用されましたか？



### 利用した患者さん・ご家族の感想

「高額医療費について相談し、心配事が解決しました」「突然の相談にも対応して頂き助かりました」  
「最後は家で過ごしたいという本人の気持ちをかなえることができそうな気がして安心しました」

埼玉県立がんセンター 患者サポートセンター

〒362-0806 埼玉県北足立郡伊奈町大字小室 780

TEL: 048-722-1111 (代表) FAX: 048-722-1129

URL: <https://www.saitama-pho.jp/saitama-cc/>

